

令和 4 年度診療報酬改定対応 お知らせ 1

オルカを令和 4 年 4 月以降操作できるように
3 月中に医療機関様で行なっていただくことを記載しております
必ずお読みください

目次

1 「プログラム更新」、「マスタ更新」(3月25日以降)(クラウド版は不要).....	2
1.1 プログラム更新.....	2
1.2 マスタ更新.....	2
2 届出をされた施設基準を弊社宛に FAX.....	3
2.1 届出が必要な施設基準(一部抜粋).....	3
2.2 現在オルカに設定されている施設基準の確認方法.....	5
3 経過措置医薬品の確認.....	6
3.1 入力コードの置換え.....	6
3.1.1 廃止医薬品・廃止診療行為の確認方法.....	6
3.1.2 入力コードの置換え方法.....	7
3.1.3 置換え時の注意点.....	8
4 新たに算定する診療行為の確認.....	9
4.1 入力コードの付加方法.....	9
4.2 名称で検索しても該当する診療行為が出てこないとき.....	11
5 セット登録している診療内容の確認・変更.....	12
5.1 システム日付の変更.....	12
5.2 セット内容の確認.....	13
5.3 セットの変更方法の種類.....	14
5.4 同じセットコードを使用する.....	15
6 入院基本料変更時の入院会計再作成(有床診療所・病院のみ).....	17
6.1 「入院会計一括置換」プログラムを使う.....	17
6.2 「31 入退院登録」画面より「転科・転棟・転室」を行う.....	18
7 再度「プログラム更新」、「マスタ更新」(クラウド版は不要).....	19

本改定に伴うオルカ操作手順

本診療報酬改定でオルカでは以下の操作が必要です。貴院に不要な項目は省略し、次項へ進んでください。

1. 「プログラム更新」、「マスタ更新」（3月25日以降）（クラウド版は不要） P.2

今後、診療報酬改定に対応するプログラムとマスタが不定期に提供されます。

3月末から4月にかけては特に日々の診療の合間にプログラム/マスタ更新してください。

※4月診療分レセプト作成時は4月下旬提供のプログラム/マスタ更新を必ず行う必要があります

2. 届出をされた**施設基準**を弊社宛にFAX （別添1を使用） P.3

4月以降の施設基準を弊社にて設定します

3. **経過措置医薬品**の確認 P.6

- 入力コードの置換え（3月末で経過措置終了となる医薬品で新診療行為コードがある場合）
- 電子カルテの確認

4. **新たに算定する診療行為コード**の確認 P.9

- 入力コードをつける
- 電子カルテの確認

※施設基準設定がある診療行為は、施設基準設定後、診療行為を入力することができます

※現在算定している診療行為も名称の一部変更で請求コードが廃止、新設となる可能性があります

4月以降の診療日で呼び出すことができるかあらかじめ確認することをお勧めします

5. **セット登録**している診療内容の確認、変更 P.12

（電子カルテにセット登録している場合は電子カルテの確認）

セット登録している診療行為や薬剤について、4月以降廃止や新設となっている場合には

登録内容を変更する必要があります。

6. 入院基本料変更時の**入院会計再作成**（有床診療所・病院のみ） P.17

4月から入院基本料等が変更になる場合、入院患者の入院会計を再作成する必要があります。

7. **3月末の最終診療終了後、再度「プログラム更新」、「マスタ更新**」（クラウド版は不要） P.19

追加や修正分のプログラム/マスタの提供がされている可能性が高いため必ず行ってください。

1 「プログラム更新」、「マスタ更新」（3月25日以降）（クラウド版は不要）

※常に最新の状態でご使用ください。

改定対応には必ず「プログラム更新」と「マスタ更新」を行う必要があります。

「プログラム更新」は更新終了後、オルカ内部で再起動を行いますので必ず診療時間外に実施してください。

（25日に提供された改定対応プログラムは通常のものより時間がかかるためご注意ください）

1.1 プログラム更新

1. マスターメニュー画面より「プログラム更新」を選択します。
2. 「更新」を押すと確認画面が表示されるので「OK」を押します。
3. 「処理は正常に終了しました。日レセを再起動します。」と出たら「戻る」でオルカを終了します。
4. 再度オルカを起動させると最新のプログラムの状態でご使用いただけます。

1.2 マスタ更新

1. 業務メニュー画面から「マスタ更新」を選択します。
2. 「更新」を押すと確認画面が表示されるので「OK」を押します。
3. 「処理は正常に終了しました」と出ましたら「戻る」で画面を閉じます。
4. 最新のマスタの状態でご使用いただけます。

2 届出をされた施設基準を弊社宛に FAX

施設基準の設定変更を弊社で行いますので届出された内容をお知らせください。

「施設基準届出一覧」（別添 1）として FAX 用紙を同封しております。

注意事項

- ・ 設定変更には「プログラム更新」、「マスタ更新」がされている必要があるため、あらかじめ必ず行っておいてください。
- ・ 施設基準設定の開始日
 - 地方厚生局に **4/20（水）（必着）** までに届出 → 4/1 開始
 - 4/21 以降 → 5/1 以降開始

2.1 届出が必要な施設基準（一部抜粋）

下記項目は抜粋したものであるため、必ず点数本等でご確認ください。

＜＜新設点数で要届出とされるもの（主なもの）＞＞

- ・ 初診料・再診料に新設されたもの
 - 情報通信機器を用いた診療（オンライン診療）
 - 外来感染対策向上加算
 - 連携強化加算
 - サーベイランス強化加算
- ・ 一般不妊治療管理料
- ・ 生殖補助医療管理料 1
- ・ 生殖補助医療管理料 2
- ・ 下肢創傷処置管理料
- ・ 外来データ提出加算
- ・ 在宅データ提出加算
- ・ リハビリテーションデータ提出加算
- ・ 二次性骨折予防継続管理料 3
- ・ こころの連携指導料(I)
- ・ こころの連携指導料(II)
- ・ 禁煙治療補助システム指導管理加算

- 染色体検査の注2に規定する絨毛染色体検査
- 抗アデノ随伴ウイルス9型(AAV9)抗体
- 口腔細菌定量検査
- 肝エラストグラフィ加算
- 療養生活継続支援加算
- 依存症集団療法3

<<令和4年3月末までに算定していても再届出が必要なもの（主なもの）>>

- 機能強化加算
- 小児かかりつけ診療料1
- 小児かかりつけ診療料2
- 在宅療養支援診療所（令和4年10月1日以降に引き続き算定する場合に限る）
- 外来後発医薬品使用体制加算1
- 外来後発医薬品使用体制加算2
- 外来後発医薬品使用体制加算3
- 導入期加算2（令和5年4月1日以降に引き続き算定する場合に限る）

2.2 現在オルカに設定されている施設基準の確認方法

施設基準の確認方法は以下の通りです。

現在設定されている施設基準を一覧で表示します。

1. 業務メニュー画面より「マスタ登録」を押し、「システム管理マスタ」を選択します。
2. 管理コード欄で「1006 施設基準情報」を選択し、「Enter」を押すと有効年月日が表示されます。

※表示されない場合は、右のボックスより最新の有効期間を選択してください

番号	有効開始年月日	有効終了年月日
001	00000000	H28. 3. 31
002	H28. 4. 1	H29. 6. 30
003	H29. 7. 1	H30. 3. 31
004	H30. 4. 1	H30. 6. 30
005	H30. 7. 1	R 2. 3. 31
006	R 2. 4. 1	99999999

3. 「確定」を押します。
4. 「施設基準情報設定画面」が表示されるので、画面右下部の「設定分」を押します。

番号	有効開始年月日	有効終了年月日
001	00000000	H28. 3. 31
002	H28. 4. 1	H29. 6. 30
003	H29. 7. 1	H30. 3. 31
004	H30. 4. 1	H30. 6. 30
005	H30. 7. 1	R 2. 3. 31
006	R 2. 4. 1	99999999

5. 現在設定されている施設基準情報が表示されます。

3 経過措置医薬品の確認

3月末に経過措置のマスタが提供されます。必ずマスタ更新をしてください（クラウドオルカは不要）。

廃止になる経過措置医薬品の一覧は、社会保険診療報酬支払基金の経過措置医薬品情報で確認できます。

令和4年3月31日限りで廃止となる経過措置医薬品について

https://www.ssk.or.jp/shinryohoshu/keikasochi/shinsajoho_01.html

※電子カルテから投薬をオルカに送信している場合は、電子カルテの処方セット等ご確認ください

3.1 入力コードの置換え

自院で算定する医薬品や診療行為に入力コードを付加している場合、点数マスタの「期限切置換」画面で廃止医薬品・廃止診療行為を確認することができます。

そして有効期限切れになり使用できないコードに対して、経過措置品目移行コードが提供されるものもあります。この場合、旧薬剤の入力コードを移行先薬剤の入力コードに置き換えて使用できます。

また薬剤情報、チェックマスタの内容も移行先のコードに複写できます。

3.1.1 廃止医薬品・廃止診療行為の確認方法

1. 本作業を行う直前に「マスタ更新」をしておきます。
2. 業務メニュー画面の「マスタ登録」を選択します。
3. 「点数マスタ」を押すと、点数マスタ設定画面が表示されます。
4. 画面下部「期限切置換」を押します。

- 有効終了日が「R4.3.31」であることを確認します（異なる日付の場合は手入力にて変更します）。
- R4.3.31で診療行為が廃止となるものを一覧で表示します。
- 入力コードの置き換え前に医薬品の廃止医薬品と新診療行為コードの一覧を印刷します。
- 「印刷」を押すと確認画面が表示されるので、「印刷する」を選択します。

3.1.2 入力コードの置換え方法

- 置換えたいコードを選択します。
- 新診療行為コードがあるか確認することができます。
- 新診療行為コードが存在し、今後自院で使用する医薬品であり、かつ以前の入力コードを使用しても問題ない場合には「登録」を押します。

※このとき、チェックマスタ、薬剤情報マスタ、患者禁忌薬剤を複写しない場合は「複写しない」を選択し直してください

3.1.3 置換え時の注意点

- 廃止医薬品に複数の新診療行為コードがある場合等は新診療行為コード一覧に表示しない場合があります。
- 新診療行為コードがこれまでの名称と大きく変更となっている場合など、入力コードをそのまま置換えて問題ないかご確認ください。
- 廃止医薬品に一般名称記載設定を行っていた場合は置換後の医薬品にも一般名記載設定が必要です。あらかじめ「21 診療行為」で「R4.4.1」にし、一般名称記載設定が必要かをご確認ください。

廃止医薬品について、新診療行為コードとして表示している医薬品とは別の医薬品を使用する場合には

「21 診療行為」を「R4.4.1」にし医薬品を呼び出し、入力コードをつけてください。（※次ページ参照）

このとき、チェックマスタや薬剤情報マスタを引き継ぎたい等ご相談がございましたら弊社までご連絡いただきますようお願いいたします。

4 新たに算定する診療行為の確認

施設基準設定がある診療行為は、施設基準設定後、診療行為を入力することができます。

届出をされた施設基準を弊社宛に FAX（別添 1）してください。

現在算定している診療行為も名称の一部変更で請求コードが廃止、新設となる可能性があります。

新たに算定される診療行為については以下の資料等でご確認ください。

- 同封されている「令和 4 年度診療報酬改定対応 お知らせ 2」
- 厚労省ウェブサイト

令和 4 年度診療報酬改定について（厚生労働省）

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000188411_00037.html

- 届出先が発行する資料や点数本

新たに算定する診療行為の確認ができましたら、4 月以降の診療日で呼び出すことができるかあらかじめ入力されることをお勧めします。

4 月以降にスムーズに診療行為が入力できるよう、必要に応じて入力コードを付けてください。

※電子カルテから投薬をオルカに送信している場合は、電子カルテの処方セット等ご確認ください

ここでは 4 月以降に使用する予定の新診療行為に入力コードを付ける方法を記載いたします。

4.1 入力コードの付加方法

1. 「21 診療行為」入力画面でテスト患者（※乳幼児加算など付かない患者）等と呼ばび出します。
2. 診療年月日を「R4.4.1」にします。
3. 入力コード欄にて名称検索を行います。

※日本語入力モードにし、入力コード欄に名称（カタカナ・漢字・アルファベット（全角））を入力

（例：モルヒネ硫酸塩水和物徐放細粒分包 10mg「フジモト」）

※該当のコードが表示されない場合

- ①検索画面の下にある「内服」「外用」「注射」「器材」「診療行為」から該当の区分を選択します。
- ②表示された検索対象が「〇〇（自院）」の場合は「拡大検索」を押し、表示内容「〇〇（全体）」とします。

該当がなければ続けて「部分」を押し部分検索します。

（それでも該当がない場合は後述の「4.2 名称で検索しても該当する診療行為が出てこないとき」参照）

4. 検索画面より該当の診療行為を選択し、「確定」を押します。
5. 画面下部の「入力 CD」で入力コード付加画面を呼び出します。

6. 任意の入力コードを入力して「登録」を押します。

7. 必要に応じて診療年月日を変更します（R4.4.1 のまま当日の診療会計等しないよう注意）。

4.2 名称で検索しても該当する診療行為が出てこないとき

「在宅時医学総合管理料」→「在医総管～」など点数本名称と診療行為コード名称が異なる場合があります。
まずは、同封されている「令和4年度診療報酬改定対応 お知らせ2」等に診療行為コード名称または9桁の診療行為コードが掲載されているか確認し、特定できれば、そちらを入力コード欄に入力し検索します。

以下は点数本で調べた診療行為をオルカで診療区分を絞って点数で検索する方法です。

1. 点数本で「在宅時医学総合管理料」を調べます。

(例) C002 在宅時医学総合管理料 (月1回)

1 在宅療養支援診療所又は在宅療養支援病院であって別に厚生労働大臣が定めるものの場合

口病床を有しない場合

(3) 月2回以上訪問診療等を行っている場合であって、うち1回以上情報通信機器を用いた診療を行っている場合
((1) 及び (2) の場合を除く。) ①単一建物診療患者が1人の場合 2,789点

2. 「21 診療行為」入力画面の入力コード欄に以下の文字列検索をします (診療年月日は R4.4.1 以降)。

「//*c/2789 (スラッシュ スラッシュ アスタリスク 区分 スラッシュ 点数) (半角)」

The screenshot shows a software window titled "(K02)診療行為入力-診療行為入力-接続試験診療所148 [ormaster]". It contains various input fields for patient information and treatment details. A red box highlights the "入力コード" (Input Code) field, which contains the text "//*c/2789". Below this, a pop-up window titled "(K98)診療行為一覧選択サブ" (Sub-window for selecting treatment codes) is visible. It shows a search result for the code "*C/2789" with a unit of "1" and a value of "2789.00". The main window also has a table with columns for "診療区分" (Treatment Category), "入力コード" (Input Code), and "診療" (Treatment).

3. 該当の診療行為を選択し、「確定」を押します。

※作業後は必要に応じて診療年月日を変更します (R4.4.1 のまま当日の診療会計等しないよう注意)。

5 セット登録している診療内容の確認・変更

オルカにセットを登録し、診療行為入力時に使用している場合は、システム日付を R4.4.1 以降に設定し、セット内に3月末で削除になる診療行為コードがあるか確認します。

電子カルテ等でセット登録されている場合は、電子カルテのセットのご確認ください。

5.1 システム日付の変更

システム環境設定でシステム日付を R4.4.1 以降にします。

1. 業務メニュー画面の下部中央「環境設定」でカレンダーを開きます。
2. 「>」で月を変更し、「R4.4.1」以降の日付を選択します。
3. 「登録」を押します。

(M01N)業務メニュー - アプセルN診療所 [ormaster]

受付業務

11 受付

12 登録

13 照会

14 予約

21 診療行為

22 病名

23 収納

24 会計照会

入院業務

31 入退院登録

32 入院会計照会

33 入院定期請求

保険請求業務

41 データチェック

42 明細書

外部情報処理業務

71 データ出力

システム日付 R 4. 4. 1

< 2022 > < 4月 >

日	月	火	水	木	金	土
27	28	29	30	31	1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
1	2	3	4	5	6	7

外来時間外区分 0 時間内

戻る

登録

1. クリック

2. >で4月に

2. 日付を選択

3. 「登録」

2021-09-

過去の新着情報

医薬品回収情報 (PMDA)

医療機器回収情報 (PMDA)

2022-02-24 パッチ提供(第1)

環境設定

5.2 セット内容の確認

セット登録の変更が必要かどうか調べます。

1. 「21 診療行為」入力画面下部の「セット登録」を押します

The screenshot shows the '21 診療行為' input screen. At the top, there are fields for '合計点数', '最終来院日 (退院日)', '初診算定日 (同日初診)', '未収金', and '当月点数累計'. Below these is a '行数:' field. A legend indicates: '(+: 行挿入、 -: 削除、先頭空白: 数量 0: 行削除、//: 検索)'. The 'セット登録' button is highlighted with a red box. Other buttons include '診療選択', 'クリア', '受付', '患者登録', '複数科保険', '病名登録', '収納登録', '会計照会', '算定履歴', '包括診療', '中途終了', '戻る', '患者取消', '前回患者', '訂正', '入力CD', '前頁', '次頁', 'DO', '氏名検索', '予約登録', '受付一覧', and '登録'.

2. 行為セット入力画面が表示されるので画面下部の「一覧印刷」を押します。
3. 「P00000」～「999999」と入力し、「印刷」を押してください。

The screenshot shows the '(K052)診療行為-印刷指定' dialog box. The '印刷範囲' field contains 'P00000' ~ '999999'. Below it is the '経過措置日' field. At the bottom, there are buttons for 'F1 戻る', 'F2 クリア', and 'F9 印刷', with 'F9 印刷' highlighted by a red box.

4. 確認画面が表示されるので「OK」を押すと、セット登録されている一覧が印刷されます。

セット一覧例

P21006 アビリセット	
.210 内服薬剤	
削 620004909 アビリット錠 100mg	2.00000 錠
001000206 1日2回朝夕食後に	【経過措置日】 R 2. 3.31 移行コード: 620002521
	× 7

4月以降廃止となっているコードには「削」マークがついています。

セット内容の組み替えまたは削除など登録内容の変更の必要があります。

5. 新しい内容を点数本などでご確認いただきセットする内容を決めます。

5.3 セットの変更方法の種類

セットの変更方法は大きく分けて以下の2通りあります。

- これまでのセットを R4.3.31 までの有効期限で終了し、新しいセットコードを作成して登録する。
(名称や内容そのものが変わった場合等)
- これまでのセットを R4.3.31 までの有効期限とし、同じセットコードで4月以降内容を変更して登録する。
(血液検査など一部の検査が変更となった場合等)

◎セット登録の変更を弊社にご依頼される場合

印刷されたセット一覧に、変更する内容（登録する診療行為コードまたは入力コード）などをご記入いただき、弊社まで FAX にてお送りください。

作業完了しましたらこちらからご連絡いたします。

◎セット登録の変更を医療機関様でされる場合

次ページに有効期限を R4.3.31 で区切り、同じセットコードで4月開始を作成し、内容を変更登録する方法を記載しております。

操作方法がわからない場合やこれ以外の操作については弊社までご連絡ください。

→作業が終了しましたら一旦オルカの画面を終了するか「環境設定」で当日に戻します

※続けて日常業務を行う場合は日付が未来に設定されていないか確認してから作業を開始してください。

5.4 同じセットコードを使用する

セットの有効期限を3月末で区切り、4月開始で内容を変更登録する必要がある場合は以下の方法で編集を行ってください。

※あらかじめシステム日付がR4.4.1以降であることを確認します

1. 「21 診療行為」入力画面の下部「セット登録」を押します。
2. セットコード欄に「P（半角大文字ピー）」を入力してEnterを押します。

（入力コード登録をされている場合は入力コードで呼び出しも可）

3. 検索画面が表示されるので該当のセットを選択して「確定」を押します。

The screenshot shows the 'K05)診療行為入力-行為セット入力-アプセルN診療所 [ormaster]' window. The 'セットコード' field is set to 'P'. The 'セット名' field is empty. The '検索画面' (Search Screen) is displayed, showing a list of sets. The '検査1セット' (Check 1 Set) is selected. The 'F12 確定' (Confirm) button is highlighted.

4. セット内容が表示されます。表示しない場合は右上枠内の最新の期間を選択してください。
5. 有効期間終了日「99999999」を「R4.3.31」にして「登録」を押します。

The screenshot shows the 'K05)診療行為入力-行為セット入力-アプセルN診療所 [ormaster]' window. The 'セットコード' field is set to 'P60001'. The 'セット名' field is set to '検査1セット'. The '有効期間終了日' (Valid Period End Date) is set to 'R4.3.31'. The '登録' (Register) button is highlighted.

6. 画面下部左側「前回セット」を押すと先ほど呼び出していたセットが表示されます。
7. 右上枠内に表示されている先ほど終了させた期間を選択し、「0000000（又は開始年月日）」を「5040401」（Enterを押すとメッセージが出ますが閉じて）、「R4.3.31」をBackSpaceで消して空打ちし、「99999999」にします。
8. 診療行為コードの削除や追加入力等内容を編集をします。
 行の削除：BackSpaceで文字列の削除、Enter
 行の追加：「+（プラス）」
 剤の削除：「-（マイナス）」
9. 編集が終われば「登録」を押してください。

The screenshot shows the (K05)診療行為入力画面. The title bar reads "(K05)診療行為入力-行為セット入力-アブセルN診療所 [ormaster]". The interface includes a top section for setting codes and dates, a main table for medical procedures, and a bottom navigation bar.

Annotations on the screenshot:

- 7-1 最終期間を選択**: Points to the date field in the top right corner, showing "001 00000000 H30 3 31".
- 7-2 開始年月日を「5040401」**: Points to the start date field in the top left, showing "R 4. 4. 1".
- 7-3 終了年月日を空打ちで「99999999」**: Points to the end date field in the top left, showing "99999999".
- 6 「前回セット」**: Points to the "前回セット" button in the bottom left navigation bar.
- 9 「登録」**: Points to the "登録" button in the bottom right navigation bar.

A modal dialog box titled "(KID1)確認画面" is overlaid on the screen, asking "OKでセットの追加登録をします。よろしいですか？" (Do you want to add/register the set with OK?). It has "戻る" (Back) and "OK" buttons.

→登録の変更が終わったら再度「一覧印刷」をして内容をご確認ください。

また、「21 診療行為」入力画面で R4.4.1 以降の 診療年月日で呼び出せるか確認してください。

6 入院基本料変更時の入院会計再作成（有床診療所・病院のみ）

「令和4年度診療報酬改定対応 お知らせ2」と併せてご確認ください。

1. 届出されている施設基準及び4月以降の入院基本料をお知らせください（別添1を弊社までFAX）
2. プログラム更新・マスタ更新をします（その後、弊社にて施設基準を登録します）。
3. （施設基準の設定が完了しましたら弊社より連絡いたします）
4. 以下のいずれかの方法で全患者の入院基本料の更新をし、入院会計を再作成してください。
 - ・ 「入院会計一括置換」プログラムを使う
 - ・ 「31 入退院登録」画面より「転科・転棟・転室」を行う

※ADL 区分の入力をし4月以降の入院料を変更されている場合は、設定が初期化されてしまいます。

「32 入院会計照会」にて4月の会計を呼び出し、「ADL 入力」、「入院料変更」で入院料の変更が必要です。

6.1 「入院会計一括置換」プログラムを使う

以下の手順にて行ってください。

1. 「52 月次統計」より「入院会計一括置換」を選択し、チェックマークを付けます。
2. 対象処理年月に「R4.4」を指定します。病棟を指定する場合は対象病棟番号を指定します。未設定の場合は全病棟対象とします。

☒	入院会計一括置換
対象処理年月 *	R 4. 4
対象病棟番号 *	

3. 処理が終了すると「入院会計一括置換リスト」が作成されます。

入院会計一括置換結果リスト				1頁	
番号	患者番号	病棟	氏名	対象年月	処理結果
1	000168	一般病棟	中川 史朗	202204	入院会計を更新しました
2	000393	一般病棟	佐藤 トキ子	202204	入院会計を更新しました
3	000313	療養病棟	山中 久代	202204	入院会計を更新しました
4	000396	療養病棟	川口 晃	202204	入院会計を更新しました

4. 「32 入院会計照会」で全患者を呼び出し、4月以降の入院基本料等が変更されているか確認します。

※ 注意点 ※

下記の場合には処理対象となりません。これまでどおり手入力にて転科・転棟・転室が必要となります。

- ・ 特定入院料を算定する患者
- ・ 処理対象月に入院登録、異動処理を実施された患者
- ・ 処理対象月に退院登録済みの患者
- ・ 処理対象月に入院会計が未作成の患者

6.2 「31 入退院登録」画面より「転科・転棟・転室」を行う

以下の手順にて行ってください。

1. 「31 入退院登録」で入院患者を呼び出します。
2. 「08 転科・転棟・転室」を選択し、異動日「R4.4.1」にし、入院基本料を確認します。

(101)入退院登録 - アプセルN診

000314 佐藤 久子

08 転科 転棟 転室 異動日 R 4. 4. 1 前回異動日

病室番号 2 病棟名 04 療養病棟 2 室料差額

入院日 R 4. 3. 15 1 朝食から 入院科 01 内科

退院日 退院事由

担当医

保険組合せ 0001 協会 (01270016)

入院料選択 02 療養病棟入院料 2 (入院料 B) (生活療養)

算定入院料 療養病棟入院料 2 (入院料 B) (生活療養)

3. 「登録」を押します。
4. 「32 入院会計照会」で全患者を呼び出し、4 月以降の入院基本料等が変更されているか確認します。

7 再度「プログラム更新」、「マスタ更新」（クラウド版は不要）

3月末の最終診療終了後、「プログラム更新」と「マスタ更新」を行ってください。

追加や修正分ののプログラム/マスタの提供がされている可能性が高いため必ず行います。